

雪解けの川下り スリル満点 南富良野高生が体験

【南富良野】南富良野高 全校生徒は8日、町内麓合
(永谷哲治校長、33人)の シーソラプチ川で恒例の ラフティング体験を行い、
大自然を満喫した。



シーソラプチ川でラフティングを楽しむ南富良野高の生徒ら

富良野地方の体験型観光で人気のラフティングを、生徒が体験して自然に親しみ、アウトドアスポーツの魅力を知るのが目的。この時期は雪解けで川が増水するためスピード感のある川下りを楽しめるという。

ドライスーツを着た生徒たちはNPO法人どころ野外学校などのガイドからパドル操作を教わり、6、7人ずつボートに分乗して川を6・5キロ下った。曇り空で肌寒い中での体験となったが、生徒たちは急流で岩にボートがぶつかるたびに歓声を上げていた。

1年の佐々木琴羽さんは「水しぶきがたくさんかかって気持ちよく川下りできた」と笑い、秋田駿也さんは「川の流れが速くてスリルがあった」と声を弾ませた。

(相武大輝)

令和5年(2023年)5月10日

北海道新聞朝刊